



# 平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月8日

上場会社名 株式会社バイテック

上場取引所 東

コード番号 9957 URL <http://www.vitec.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 清木 正信

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理部門 部門長 (氏名) 稲葉 俊彦

TEL 03-3458-4619

四半期報告書提出予定日 平成24年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	92,770	△5.4	724	△4.8	802	△2.0	277	△50.2
23年3月期第3四半期	98,105	9.6	761	5.3	818	△14.4	558	1.3

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 145百万円 (△67.2%) 23年3月期第3四半期 443百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	23.77	—
23年3月期第3四半期	47.74	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	34,398	8,366	24.3
23年3月期	36,051	8,572	23.8

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 8,366百万円 23年3月期 8,567百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
24年3月期	—	15.00	—		
24年3月期(予想)				15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	123,000	△5.7	1,000	△1.0	1,130	2.4	650	△39.1	55.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	12,076,358 株	23年3月期	12,076,358 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	382,258 株	23年3月期	382,198 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	11,694,154 株	23年3月期3Q	11,694,160 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
(4) 追加情報 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	8
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(4) セグメント情報等 .....	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間(平成23年4月～平成23年12月)におけるわが国経済は、東日本大震災後の落ち込みを脱し、復興需要を支えとする回復の途上にあります。歴史的な円高や欧州債務危機など経済リスクを抱え企業経営環境は厳しい状況が続いております。

エレクトロニクス・情報通信分野におきましては、薄型TVについては昨年度の政府景気刺激策等の特需の反動から落ち込み、パソコン、白物家電等についても低調に推移しました。デジタルカメラについては、震災後、回復傾向にありましたが、タイ洪水の影響で生産に影響が出ました。一方、スマートフォン、タブレットPC等については引き続き販売が好調に推移しております。

このような状況下、当社グループではイメージセンサ、リチウムイオンバッテリー、有機ELの受注が堅調に推移しました。また、新たに連結子会社となった株式会社バイテックデバイスの扱う積層セラミックコンデンサや、前期より取扱いを開始したLED照明の販売も売上に寄与しました。しかしながら液晶パネル及びTV/自動車向け半導体については売上高が大幅に減少しました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は92,770百万円(前年同期比5.4%減)となりました。利益面につきましては、経常利益は802百万円(前年同期比2.0%減)となりました。また、税制改正による影響で四半期純利益は277百万円(前年同期比50.2%減)となりました。

事業部門の概況は、次のとおりであります。

#### ①半導体事業

半導体事業につきましては、イメージセンサは震災、タイ洪水等の影響を受けましたが、携帯電話向けを中心に堅調に推移しました。しかしながら、TV向け半導体の売上減少やメモリ単価下落に加え、自動車向け半導体についても需要回復に遅れがみられました。

その結果、半導体事業の売上高は52,919百万円(前年同期比7.9%減)となりました。

#### ②デバイス事業

デバイス事業につきましては、リチウムイオンバッテリー、フッ素化学製品が堅調に推移し、また、前期より取扱いを開始したLED照明の販売が寄与しましたが、液晶パネルについては海外製品との競争激化、震災およびタイ洪水影響により販売数量減となりました。

その結果、デバイス事業の売上高は、36,142百万円(前年同期比6.0%減)となりました。

#### ③システム・サポート事業

システム・サポート事業につきましては、ODM・OEMビジネスでは車載、TV向けが順調に推移すると共に、新規に節電関連のデマンドコントロールユニットの受注を獲得しました。計測機器ビジネスでは環境計測機器や液晶フラットパネル評価機器の販売が増加しました。また、技術サポート業務につきましては車載関連の技術サポート受注量が微増となりました。しかしながら太陽光パネルについては取扱商材の見直しをしたものの競争激化により案件獲得が減少しました。

その結果、システム・サポート事業の売上高は3,708百万円(前年同期比67.5%増)となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末から1,653百万円減少し34,398百万円となりました。これは主に売上債権が減少したことによるものです。

負債合計は、前連結会計年度末から1,446百万円減少し26,031百万円となりました。これは主に仕入債務が減少したことによるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末より206百万円減少し8,366百万円となっております。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想につきましては、欧州の債務危機等による市況の悪化やタイでの洪水等の影響に加え、税制改正の影響を受け、平成23年11月9日に公表した通期の連結業績予想を、下記のとおり修正しております。

平成24年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	140,000	1,600	1,600	1,250	106.89
今回修正予想 (B)	123,000	1,000	1,130	650	55.58
増減額 (B - A)	△17,000	△600	△470	△600	—
増減率 (%)	△12.1	△37.5	△29.4	△48.0	—

## 2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

### (4) 追加情報

(法人税率の変更等による影響)

「経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための所得税法等の一部を改正する法律」（平成23年法律第114号）及び「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」（平成23年法律第117号）が平成23年12月2日に公布され、平成24年4月1日以後に開始する連結会計年度から法人税率の引下げ及び復興特別法人税の課税が行われることとなりました。また、欠損金の繰越控除制度が改正され、平成24年4月1日以後に開始する連結会計年度から繰越控除前の所得の金額の100分の80相当額が控除限度額とされることとなりました。

これらの改正に伴い、四半期純利益は280,355千円減少しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,444,076	1,326,223
受取手形及び売掛金	17,654,253	15,907,839
たな卸資産	8,508,383	10,262,500
繰延税金資産	662,353	454,001
その他	448,467	669,443
貸倒引当金	△28	△25
流動資産合計	29,717,506	28,619,982
固定資産		
有形固定資産	3,733,801	3,682,865
無形固定資産		
ソフトウェア	66,102	51,512
その他	198,175	186,152
無形固定資産合計	264,278	237,664
投資その他の資産		
投資有価証券	51,807	78,944
長期貸付金	367,588	357,333
繰延税金資産	910,748	694,913
その他	1,113,121	836,132
貸倒引当金	△107,396	△109,486
投資その他の資産合計	2,335,869	1,857,837
固定資産合計	6,333,948	5,778,368
資産合計	36,051,455	34,398,350

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,433,669	14,968,372
短期借入金	4,084,061	6,052,472
1年内返済予定の長期借入金	940,000	940,000
未払法人税等	145,296	57,701
賞与引当金	325,300	246,617
製品保証引当金	8,653	8,269
その他	580,377	670,769
流動負債合計	23,517,358	22,944,202
固定負債		
長期借入金	2,650,000	1,980,000
繰延税金負債	26,496	24,334
退職給付引当金	343,074	389,058
負ののれん	799,304	542,343
その他	142,585	152,013
固定負債合計	3,961,460	3,087,749
負債合計	27,478,819	26,031,952
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,503,864	4,503,864
資本剰余金	1,699,398	1,699,398
利益剰余金	2,883,035	2,810,188
自己株式	△231,433	△231,474
株主資本合計	8,854,865	8,781,977
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△6,122	△24,859
繰延ヘッジ損益	△9,821	△30,630
為替換算調整勘定	△271,436	△360,090
その他の包括利益累計額合計	△287,380	△415,580
少数株主持分	5,152	—
純資産合計	8,572,636	8,366,397
負債純資産合計	36,051,455	34,398,350

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
売上高	98,105,740	92,770,925
売上原価	93,122,571	87,704,866
売上総利益	4,983,169	5,066,059
販売費及び一般管理費	4,221,598	4,341,276
営業利益	761,570	724,782
営業外収益		
受取利息	3,190	3,413
受取配当金	1,008	1,216
デリバティブ評価益	6,691	9,152
負ののれん償却額	205,040	221,379
受取手数料	16,722	—
その他	51,876	43,267
営業外収益合計	284,529	278,430
営業外費用		
支払利息	66,049	68,459
債権売却損	81,579	66,656
為替差損	58,083	38,525
その他	21,848	27,246
営業外費用合計	227,560	200,888
経常利益	818,539	802,324
特別利益		
貸倒引当金戻入額	336	—
受取保険金	—	55,900
負ののれん発生益	25,314	—
特別利益合計	25,650	55,900
特別損失		
減損損失	—	72,148
投資有価証券評価損	—	3,973
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	22,318	—
事務所移転費用	33,026	14,644
その他	2,797	19,923
特別損失合計	58,141	110,689
税金等調整前四半期純利益	786,049	747,535
法人税、住民税及び事業税	45,475	37,699
法人税等調整額	194,651	436,092
法人税等合計	240,126	473,791
少数株主損益調整前四半期純利益	545,923	273,744
少数株主損失(△)	△12,360	△4,233
四半期純利益	558,283	277,977

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	545,923	273,744
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,623	△18,736
繰延ヘッジ損益	39,661	△20,809
為替換算調整勘定	△138,235	△88,653
その他の包括利益合計	△102,197	△128,199
四半期包括利益	443,725	145,544
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	451,745	149,778
少数株主に係る四半期包括利益	△8,020	△4,233

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

当社グループは、半導体・電子部品の販売を主たる事業としている専門商社であり、報告すべきセグメントが1つのみであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。